

平成 24 年 5 月 15 日

各 位

会社名 株式会社ニックス  
 代表者名 代表取締役社長 青木 伸一  
 (JASDAQ・コード 4243)  
 問合せ先 取締役兼グローバル管理本部長  
 先本 孝志  
 電話 045-221-2001  
 (URL : <http://www.nix.co.jp>)

業績予想との差異および繰延税金負債の取崩しに関するお知らせ

平成 23 年 11 月 9 日に公表した平成 24 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の業績予想と本日発表いたしました実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、繰延税金負債の取崩しについても、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績との差異(平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

【単位：百万円】

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,055	76	69	56	24 円 62 銭
実績 (B)	1,908	57	73	128	55 円 71 銭
増減額 (B-A)	△146	△18	4	72	—
増減率 (%)	△7.1	△24.5	6.0	128.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 9 月期第 2 四半期累計)	1,891	40	28	6	2 円 80 銭

2. 差異の理由

売上高につきましては、生産設備業界や自動車業界での売上回復があり前年同四半期比からは増加となりました。しかしながら、当社グループの主要販売先である事務機器業界でのタイの洪水による減産などにより、全体では当初計画を下回る結果となりました。また、利益面では売上減による営業利益の減少がありました一方で、為替レートが円安/ドル高で推移したことや法人税率の変更に伴う繰延税金負債を取崩した結果、法人税等調整額が利益として加算されたため、経常利益及び当四半期純利益は当初計画を上回る結果となりました。

なお、下期の経営環境については不安定な為替相場に加え、欧州の債務問題や米国の景気減速懸念など不透明な要素を多く含んでおります。従いまして、平成 24 年 9 月期通期の業績予想につきましては、平成 23 年 11 月 9 日に発表した予想から修正は行っておりません。今後の状況の推移を見据えた上、修正等の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

3. 繰延税金負債の取崩しについて

法人税率変更に伴う繰延税金負債の金額（繰延税金資産の金額を控除した金額）は 60,236 千円減少し、法人税等調整額（貸方）は 60,236 千円増加しております。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上